学校番号	２０１

令和８年度　外国語科

教科		単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）英語演習 B	2	3	副教材：システム英単語、ターゲット R、Cutting Edge Green

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・(学)英語演習 B の授業は、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「書くこと」という４技能５領域の力、その中でも特に「読むこと」に重きを置く授業です。しっかり、インプット（「読む」）するよう心がけてください。
・英語の語彙、文法、文構造について、しっかりと意識しながら高度な内容の英文を理解したり、英文を和訳したりしましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

学習到達目標	◇自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスを聞いて、大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。 ◇はっきりと話されれば、身近なトピックについての短いニュースの要点を聞き取ることができる。	◇まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。 ◇難しい部分を読み返すなどしながら、よく知っている分野の説明書や記事などを詳しく理解することができる。	◆◇論点の明らかな英文を読み、また、話された英文を聞いて、それぞれのポイントを捉えて、その概要を簡潔に話すことができる。	◆病院や役所など公共の施設において、自分の要求することを正確に説明して、必要な手続きを滞りなく済ませることができる。	◆旅行などの自分の行動について、物事の順を追って筋道立った文章をいくつかの段落で書くことができる。 ◇◆興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Unit1 Chapter1~4 環境・健康・ 言語・科学	聞くこと	a: 環境・健康・言語・科学の話題の中で make +O+C を理解している。 b: 環境・健康・ 言語・科学について、概要や要点を大切なポイントをもらさず聞き取っている。 c: 環境・健康・ 言語・科学について、概要や要点を聞き取ろうとしている。	定期考査 (Listening)
		読むこと	a: 関係代名詞（非制限用法）の使い方を理解している。 b: 環境・健康・言語・科学についての英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、概要を捉えている。 c: 環境・健康・ 言語・科学についての英文を読んで概要を把握しようとしている。	定期考査 (Reading)
		話すこと （発表）	a: 関係代名詞（非制限用法）の使い方を理解している。 b: 環境・健康・言語・科学について、関係代名詞（非制限用法）や同格を意識してメモを見ながらでも話している。 c: 環境・健康・言語・科学について、make +O+C を意識してメモを見ながらでも主体的に話そうとしている。	Performance Test (Speaking)
		書くこと	a: 関係代名詞（非制限用法）の使い方を理解している。 b: 環境・健康・言語・科学について、関係代名詞（非制限用法）や同格を意識して筋道立った文章をいくつかの段落で書いている。 c: 環境・健康・言語・科学について、make +O+C を意識して筋道立った文章をいくつかの段落で書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 (Writing)
	中間考査			
	Unit2 Chapter5~8 動物・エッセイ・進化論・ 社会え	聞くこと	a: 動物・エッセイ・進化論・社会えで強調構文を理解している。 b: 動物・エッセイ・進化論・社会えについて、概要や要点を大切なポイントをもらさず聞き取っている。 c: 動物・エッセイ・進化論・社会えについて、概要や要点を聞き取ろうとしている。	定期考査 (Listening)
		読むこと	a: 否定の語句の後の倒置の語順の使い方を理解している。 b: 動物・エッセイ・進化論・社会えについての英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、概要を捉えている。 c: 動物・エッセイ・進化論・社会えについての英文を読んで概要を把握しようとしている。	定期考査 (Reading)
		話すこと （やり取り）	a: 聞き直したり、相づちを打ったり、話を続けることができる。 b: 動物・エッセイ・進化論・社会えについて、簡単な語句や文を用いて情報の交換をしている。 c: 動物・エッセイ・進化論・社会えについて、簡単な語句や文を用いて情報の交換をしようとしている。	Performance Test (Speaking)
		書くこと	a: 否定の語句の後の倒置の語順の使い方を理解している。 b: 動物・エッセイ・進化論・社会えについて、否定の語句の後の倒置の語順の使い方を意識して筋道立った文章をいくつかの段落で書いている。 c: 動物・エッセイ・進化論・社会について、強調構文や分詞構文を意識して筋道立った文章をいくつかの段落で書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 (Writing)
	期末考査			
2	Unit3 Chapter9~12 生活賃金・サンゴ礁・緑色の血液	聞くこと	a: 説明文の中で用いられる逆説的な内容を追加する though を理解している。 b: 生活賃金・サンゴ礁・緑色の血液について、概要や要点を大切なポイントをもらさず聞き取っている。 c: 生活賃金・サンゴ礁・緑色の血液について、様々な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 (Listening)
		読むこと	a: コロン、セミコロンの使い方を理解している。 b: 生活賃金・サンゴ礁・緑色の血液についての英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、概要を捉えている。 c: 生活賃金・サンゴ礁・緑色の血液についての英文を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 (Reading)
		話すこと （発表）	a: 説明文の中で用いられる逆説的な内容を追加する though の使い方を理解している。 b: 生活賃金・サンゴ礁・緑色の血液について、説明文の中で用いられる逆説的な内容を追加する though やコロン、セミコロンの使い方を意識してメモを見ながらでも話している。	Performance Test (Speaking)

			c: 生活賃金・サンゴ礁・緑色の血液について、関係代名詞 what を意識してメモを見ながらでも主体的に話そうとしている。	
		書くこと	a: 説明文の中で用いられる逆説的な内容を追加する though の使い方を理解している。 b: 生活賃金・サンゴ礁・緑色の血液について、説明文の中で用いられる逆説的な内容を追加する though やコロン、セミコロンの使い方を意識して筋道立った文章をいくつかの段落で書いている。 c: 生活賃金・サンゴ礁・緑色の血液について、関係代名詞 what を意識して筋道立った文章をいくつかの段落で書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 (Writing)
	中間考査			
	Unit 4 Chapter13～15 文明の隆盛・教育と報酬	聞くこと	a: 文明の隆盛･教育と報酬で対比を表すディスコースマーカーwhereを理解している。 b: 文明の隆盛・教育と報酬について、概要や要点を大切なポイントをもらさず聞き取っている。 c: 文明の隆盛･教育と報酬について、概要や要点を聞き取ろうとしている。	定期考査 (Listening)
		読むこと	a: 無生物主語構文を理解している。 b: 文明の隆盛・教育と報酬について、概要や要点を後戻りすることなく一定時間内に読み、論理的に読み取ることができる。 c: 文明の隆盛･教育と報酬について、概要や要点を論理的に読み取ろうとしている。	定期考査 (Reading)
		話すこと (やり取り)	a: 無生物主語構文を正確に用いて、話を続けることができる。 b: 文明の隆盛・教育と報酬について、自分の意見を幅広く伝え合っている。 c: 文明の隆盛･教育と報酬について、自分の意見を幅広く伝え合おうとしている。	Performance Test (Speaking)
		書くこと	a: 無生物主語が含まれる文を理解している。 b: 文明の隆盛・教育と報酬について、これまで学んだ文法事項を使って、筋道立った文章をいくつかの段落で書いている。 c: 文明の隆盛･教育と報酬について、これまで学んだ文法事項を使って、要点を文章で書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 (Writing)
	期末考査			
3	Unit5 Chapter16～18 自動運転車・幸福感	聞くこと	a: 自動運転車・幸福感 で「～すればするほど…」を表す比較の表現を理解して、事実を整理して聞き取る技能を身につけている。 b: 自動運転車・幸福感について、概要や要点を大切なポイントをもらさず論理的に整理しながら聞き取っている。 c: 自動運転車･幸福感について、概要や要点を大切なポイントをもらさず論理的に整理しながら聞き取ろうとしている。	定期考査 (Listening)
		読むこと	a: 自動運転車・幸福感 についての事実や自分の考えを整理して読み取る技能を身に着けている。 b: 自動運転車・幸福感について、概要や要点を後戻りすることなく一定時間内に読み、論理的に読み取り整理することができる。 c: 自動運転車･幸福感について、概要や要点を論理的に読み取り整理しようとしている。	定期考査 (Reading)
		話すこと (発表)	a: 自動運転車・幸福感についての事実や自分の考えを整理して伝える技能を身に着けている。 b: 自動運転車・幸福感について、準備をした上で適切な語句や文を用いて、自分の意見を伝えている。 c: 自動運転車・幸福感 について、準備をした上で適切な語句や文を用いて、自分の意見を伝えようとしている。	Performance Test (Speaking)
		書くこと	a: 「～すればするほど…」を表す比較の表現の使い方を理解している。 b: 自動運転車・幸福感について、これまで学んだ文法事項を使って、要点を文章で書いている。 c: 自動運転車・幸福感について、これまで学んだ文法事項を使って、要点を文章で書いている。	ライティング課題 定期考査 (Writing)
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度